

2012年3月期 通期

(2011年4月～2012年3月)

決算説明資料

株式会社 アドテック



1: 事業概要

1: 事業概要

2: 2012年3月期決算概要

3: 2013年3月期予想

—ADTEC, Memory & Technology—

アドテックは、「お客様本位」・「品質第一」を基本方針とし、お客様のニーズに対応する、高品質で価格競争力のある、優れた製品(メモリモジュール製品、フラッシュメモリ製品、その他製品)を市場に安定的に提供することにより社会の発展に貢献してまいります。

- 会社名 : 株式会社アドテック
- 代表者名 : 代表取締役社長 厚坂 誠
- 創立年月日 : 昭和58年2月17日
- 資本金 : 7億円
- 従業員数 : 32名(平成24年3月31日現在)
- 本店所在地 : 東京都中央区湊一丁目1番12号
- 事業内容 : 電子部品及びコンピューター関連製品の
開発・製造・販売
- 営業所 : 大阪営業所、福岡営業所
- 監査法人 : 内田譲二・大島康一公認会計士共同事務所



メモリ製品の開発・設計及び製造管理

メモリ製品の開発・設計及び製造管理における環境対策

1: 事業概要

2: 2012年3月期決算概要

3: 2013年3月期予想

売上単価の下落・新規案件・取扱商材の拡大
収益性の改善 (原価低減、在庫の適正化、経費の適正化)



黒字の継続

| (単位:百万円) | 2011年3月期 | 2012年3月期 | 前年同期比 | 主要因 |
|-----------------|--------------|--------------|-------|---|
| 売上高 | 1,777 | 1,550 | 87% | * DRAM価格の大幅下落 * 増設メモリの需要減 * 新規案件の獲得 * 取扱商材の拡大 * 売上原価の低減 * 在庫の適正化 |
| 売上総利益 売上総利益率 | 338 19.0% | 339 21.9% | 101% | |
| 販管費 | 314 | 324 | 103% | * 経費の適正化、節減 * 新製品開発用検査機器 |
| 営業利益 営業利益率 | 23 1.3% | 15 1.0% | 65% | * 営業利益の確保 * 収益の改善 |
| 営業外損益 | △6 | 2 | — | * 為替差益、保険満期・解約による雑収入の増加 * 貸倒引当金繰入額 |
| 経常利益 経常利益率 | 16 1.0% | 17 1.1% | 104% | * 経常利益の確保 |
| 特別損益 | 3 | 4 | 130% | * 投資有価証券評価損 * 新株予約権戻入額 * 資産除去債務戻入益 |
| 当期純利益 当期純利益率 | 16 0.9% | 16 1.1% | 99% | * 当期純利益の確保 |

2: 2012年3月期決算概要—品目別販売状況—

1: 事業概要

2: 2012年3月期決算概要

3: 2013年3月期予想

メモリモジュール製品: 単価の下落 → 低粗利製品の見直し
フラッシュメモリ製品: 拡大 → 新規案件

| (単位:百万円) | 2011年3月期 | 2012年3月期 | 前年比 | 主要因 |
|----------|----------|----------|------|---|
| メモリモジュール | 1,140 | 518 | 46% | <ul style="list-style-type: none"> ・需要低迷による販売数の低下 ・DRAM価格下落による販売単価の低下 |
| フラッシュメモリ | 431 | 778 | 180% | <ul style="list-style-type: none"> ・OEM顧客向け販売数の増加 ・新規案件の獲得 |
| その他 | 119 | 253 | 123% | <ul style="list-style-type: none"> ・新規事業、新規製品への挑戦 |
| 売上高合計 | 1,777 | 1,550 | 88% | <ul style="list-style-type: none"> ・売上単価の大幅な下落 ・外的要因による顧客生産数の減少 |

1: 事業概要

2: 2012年3月期決算概要

3: 2013年3月期予想

科目振替（資本準備金の額減少＝その他資本剰余金の額増加）

（単位：百万円）

| 項目 | 2011年3月期 | 2012年3月期 | 増減 | 主要因 |
|-----------|----------|----------|-----|-------------|
| 流動資産 | 1,344 | 1,330 | △13 | |
| 現金及び預金 | 826 | 781 | △45 | 現預金の減少 |
| 受取手形・売掛金 | 265 | 286 | 20 | 売上債権の増加 |
| 棚卸資産 | 152 | 144 | △8 | 在庫の減少 |
| その他流動資産 | 98 | 118 | 20 | 前渡金の増加 |
| 有形・無形固定資産 | 44 | 52 | 8 | 有形:増、無形:減 |
| 投資等その他の資産 | 43 | 43 | △0 | 差入保証金の増加 |
| 資産計 | 1,432 | 1,426 | △6 | |
| 流動負債 | 253 | 233 | △19 | |
| 買掛金 | 65 | 37 | △27 | 仕入債務の減少 |
| 短期借入金 | 125 | 111 | △13 | 借入金返済 |
| その他流動負債 | 62 | 85 | 22 | 未払費用の増加 |
| 固定負債 | 48 | 49 | 1 | 退職給付引当金の増加 |
| 株主資本 | 1,127 | 1,143 | 16 | |
| 資本金 | 700 | 700 | 0 | |
| 資本剰余金 | 541 | 541 | 0 | |
| 利益剰余金 | 16 | 33 | 16 | 当期純利益 |
| 自己株式 | △130 | △130 | △0 | |
| 評価・換算差額等 | △1 | △1 | 0 | |
| 新株予約権 | 5 | 0 | △5 | 期間満了に伴う権利消滅 |
| 純資産合計 | 1,131 | 1,142 | 11 | |
| 負債及び純資産計 | 1,432 | 1,426 | △6 | |

1: 事業概要

2: 2012年3月期決算概要

3: 2013年3月期予想

営業活動C/F、投資活動C/F、財務活動C/Fの減少

(単位:百万円)

| 項 目 | 2011年3月期 | 2012年3月期 | 当期増減の主要因 |
|------------------|----------|----------|---|
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | 107 | △17 | 前渡金の増加 (58) 未収入金の減少 (36) 仕入債務の減少 (27) |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | 8 | △14 | 有形固定資産の取得 (16) 敷金・保証金の差入 (7) 保険積立金の解約 (2) |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | △73 | △13 | 短期借入金の減少 (13) |
| 現金及び現金同等物に係る換算差額 | △11 | △0 | |
| 現金及び現金同等物の増減額 | 30 | △45 | |
| 現金及び現金同等物の期首残高 | 796 | 826 | |
| 現金及び現金同等物の期末残高 | 826 | 781 | |

1: 事業概要

2: 2012年3月期決算概要

3: 2013年3月期予想

お客様本位(全員営業) 品質第一

◎製品開発力の維持向上 ◎品質の向上と安定 ◎速やか、きめ細やかな対応

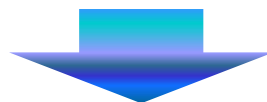
メモリー関連製品 ※B to B ビジネス (OEM向けインダストリアルメモリー製品の拡充)

【メモリーモジュール】 ・サーバー用メモリーモジュール ・組込PC用メモリーモジュール ・カスタマイズ製品(OEM向け製品)
【フラッシュメモリー】 ・インダストリアル向けSD(micro SD)カード ・インダストリアル向けCFカード
・低容量、高容量フラッシュカード ・一般用SD(micro SD)カード
・SSD・SATAインターフェース製品 ・CFast

新規製品、新規事業への積極的な取り組み(挑戦 & 投資)

☆新規顧客獲得・販路拡大
☆新規案件の獲得
☆売上拡大

☆経費の適正化
☆原価低減
☆在庫管理



◎安定した収益の確保と業績の拡大
◎挑戦と転換

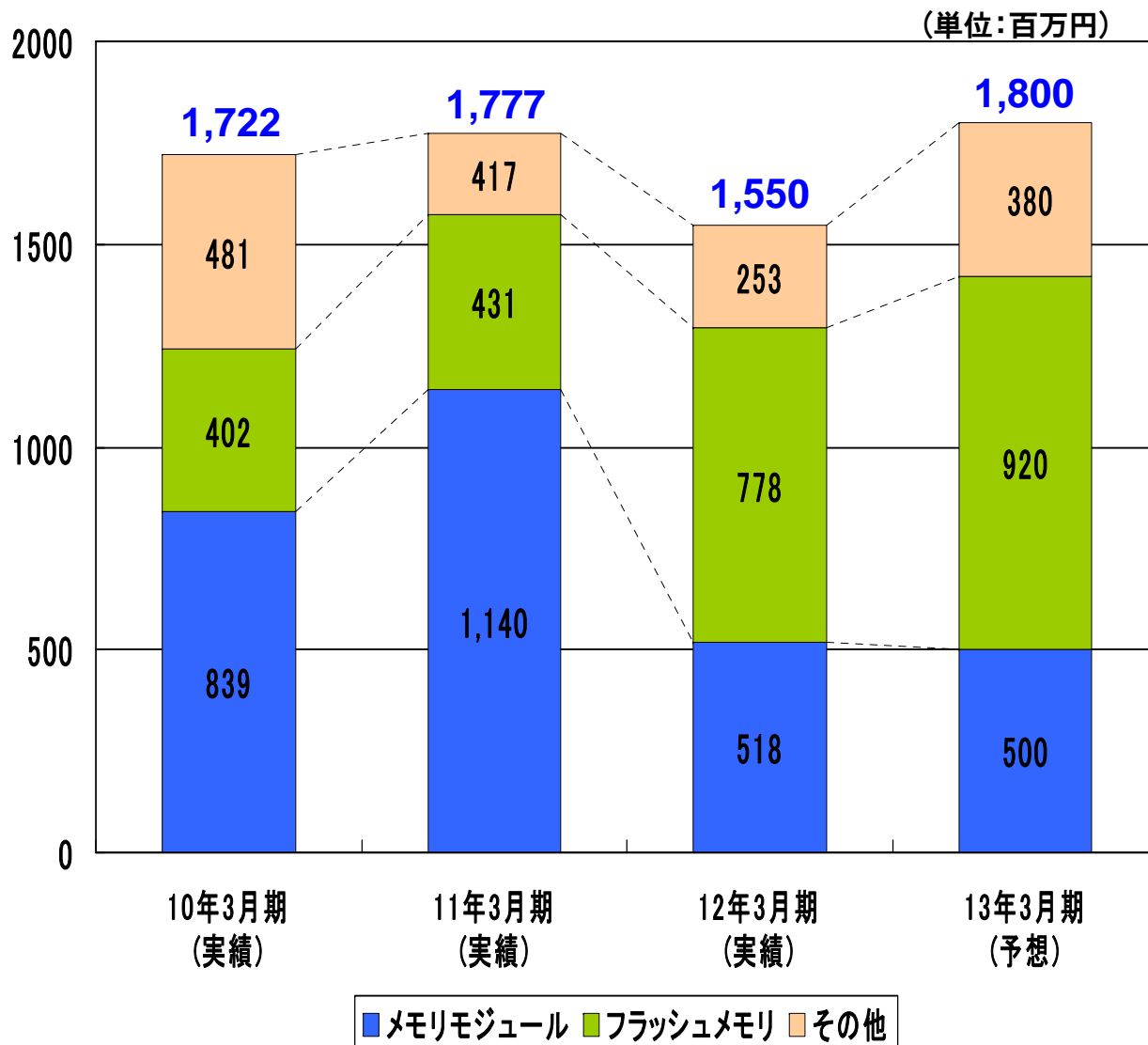
3: 2013年3月期予想 (2)

1: 事業概要

2: 2012年3月期決算概要

3: 2013年3月期予想

売上構成推移 ①新規顧客獲得・販路拡大 ②新規に対する積極的な取り組み



メモリモジュール
 ・OEM向け製品 (インダストリアル向け)
 ・一般向け製品

フラッシュメモリ
 ・OEM向け製品 (インダストリアル向け)
 ・一般向け製品
 【 SD、microSD、USBメモリ、CFカード、CFast、SSD 他 】

その他製品
 ・PC、PC周辺機器
 ・携帯電話周辺機器
 ・デジタル家電
 ・お客様ニーズに対応した製品
 ・幅広い情報収集と対応
 ・新規製品、新規事業

3: 2013年3月期予想 (3)

1: 事業概要

2: 2012年3月期決算概要

3: 2013年3月期予想

◎利益の確保

- * メモリ・フラッシュ製品分野の深化・拡大（新規顧客の獲得、販路拡大）
- * 新製品、新規事業への挑戦

| (単位:百万円) | 2012年3月期 実績 | 2013年3月期 予想 | 前年比 | 主要施策 |
|-----------------|----------------|----------------|------|--|
| 売上高 | 1,550 | 1,800 | 116% | <ul style="list-style-type: none"> ● メモリ・フラッシュ製品 新規案件の獲得 新規顧客の獲得 販路拡大 ● 新製品、新規事業 ● 適正在庫 |
| 売上総利益 売上総利益率 | 339 21.9% | 353 19.6% | 107% | |
| 販管費 | 324 | 323 | 103% | <ul style="list-style-type: none"> ● 人員及び総経費の適正化 ● 将来に向けた投資 (必要に応じた開発投資、 人材投資、設備投資など) |
| 営業利益 営業利益率 | 15 1.0% | 30 1.7% | 198% | |
| 経常利益 経常利益率 | 17 1.1% | 30 1.7% | 171% | |
| 当期純利益 当期純利益率 | 16 1.1% | 24 1.4% | 146% | |



利益確保

本資料の閲覧誠にありがとうございました。

<http://www.adtec.co.jp>

本資料の取扱上のご注意

本資料に記載された意見や予測などは資料策定時点での弊社の判断であり、その情報の正確性を保証するものではありません。様々な要因の変化により、実際の業績や結果とは大きく異なる可能性があることをご承知おきください。また、予告なしに変更される可能性もございます。